

自然災害に注意!

～昨年、八幡東区でも土砂崩れが発生しています～

はるのまち

5月号

八幡東警察署
093-662-0110

★ 目頃の備えを!

- 自分が住んでいる地域では、過去に水害や土砂災害の被害があったか確認しておきましょう
- いざという時に、「避難場所」と「避難経路」を確認しておきましょう
- 家族で災害時の連絡方法を話し合っておきましょう

★ 気象情報の入手を!

- テレビやラジオ、インターネット等で配信をされる最新の天気予報をよくチェックしておきましょう
- 大雨警報や洪水警報が発表されたら避難準備をしましょう



自転車を安全に利用しましょう!



○ 交差点での交通事故に注意!

自転車乗用中の事故の7割以上が交差点やその付近で起きています。自転車も「車両」ですから、車で同様に、信号を守り、一時停止の標識がある場所では確実に停止するなど、交通ルールやマナーを守り安全運転に心がけましょう。

○ ヘルメットの着用と自転車保険の加入を!

自転車の事故は、頭部への大きな損傷を与える原因なることが多いことから、家族にお子さんや高齢者がいらっしゃる方は、特に「乗車用ヘルメット」を着用させるようにしましょう。

また、相手にけがを負わせた場合などは、多額の賠償事例もありますので、万が一に備えて「自転車損害賠償保険」に加入しましょう。



歩行者もルールを守りましょう!

- 夕暮れ時や夜間に外出する時は、明るい色の服を着たり、反射材を身に付けるなど、ドライバーから早く発見されるよう心掛けましょう
- 道路を横断するときは、左右の安全確認を忘れず、横断歩道が近くにある場所では、必ず横断歩道を渡りましょう
- 高齢歩行者の死亡事故の多くは、道路横断中に発生していますが、ドライバーが歩行者に気づいて止まってくれるとは限りません。道路を横断する際は、必ず「止まって、見て、待って渡る」を実践し、信号を守ることはもちろん、斜め横断など危険な横断はやめましょう。



春の町交番管内の交通事故件数は**増加傾向**にあり、**高齢者**や**子供**がまきこまれる事故も発生しています。

考え事、**心配事**、**疲れている時**、**眠い時**などは事故を起こす危険性があるため、少し休憩したり、運転を控えて、事故を未然に防止しましょう。

